

令和5年度下半期 財政状況の公表

令和5年度下半期(令和6年3月31日現在)の筑紫野市の財政状況を公表します。
 なお、5月31日まで出納整理期間が設けられているため、最終的な決算額とは異なります。

一般会計 391億1,357万3千円

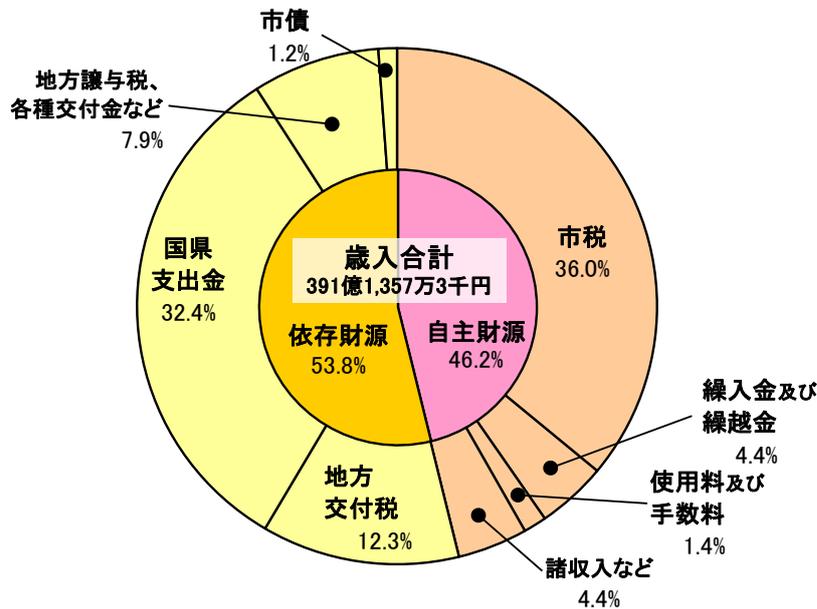
●歳入

歳入とは、一会計年度内における市の収入のことをいいます。

収入の種類を表す言葉として、よく使われるのが、「自主財源」と「依存財源」です。

自主財源は、市税のように市が自主的に調達できるお金のことです。この自主財源の比率が大きいほど行政活動の自主性と安全性が高いといえます。令和5年度は、180億5,855万9千円で歳入総額の46.2%です。

依存財源は、国や県から交付されたり、割り当てられるお金です。令和5年度は、210億5,501万4千円で歳入総額の53.8%です。



●一般会計歳入予算

項目		収入済額	収入未済額	合計	構成比
自主財源	市税	141.43億円	△ 0.55億円	140.88億円	36.0%
	分担金及び負担金	3.67億円	0.34億円	4.01億円	1.0%
	使用料及び手数料	5.02億円	0.60億円	5.62億円	1.4%
	財産収入	0.60億円	△ 0.05億円	0.55億円	0.1%
	寄附金	4.93億円	0.69億円	5.62億円	1.4%
	繰入金	5.04億円	0.43億円	5.47億円	1.4%
	繰越金	11.59億円	0.00億円	11.59億円	3.0%
	諸収入	6.26億円	0.59億円	6.85億円	1.8%
	小計	178.55億円	2.04億円	180.59億円	46.2%
依存財源	地方譲与税	1.88億円	0.68億円	2.56億円	0.7%
	利子割交付金	0.03億円	0.02億円	0.05億円	0.0%
	配当割交付金	0.17億円	0.54億円	0.72億円	0.2%
	株式譲渡所得割交付金	0円	0.61億円	0.61億円	0.2%
	法人事業税交付金	1.94億円	△ 0.09億円	1.84億円	0.5%
	地方消費税交付金	23.75億円	△ 1.22億円	22.53億円	5.8%
	ゴルフ場利用税交付金	0.50億円	△ 0.01億円	0.49億円	0.1%
	環境性能割交付金	0.27億円	0.15億円	0.43億円	0.1%
	国有提供施設等所在市町村助成交付金	0.02億円	△ 0.00億円	0.01億円	0.0%
	地方特例交付金	1.55億円	△ 0.01億円	1.55億円	0.4%
	地方交付税	48.16億円	△ 0.03億円	48.14億円	12.3%
	交通安全対策特別交付金	0.15億円	0.05億円	0.20億円	0.1%
	国庫支出金	85.94億円	5.99億円	91.92億円	23.5%
	県支出金	22.70億円	12.31億円	35.00億円	8.9%
市債	0.09億円	4.42億円	4.51億円	1.2%	
小計	187.14億円	23.41億円	210.55億円	53.8%	
合計	365.69億円	25.44億円	391.14億円	100.0%	

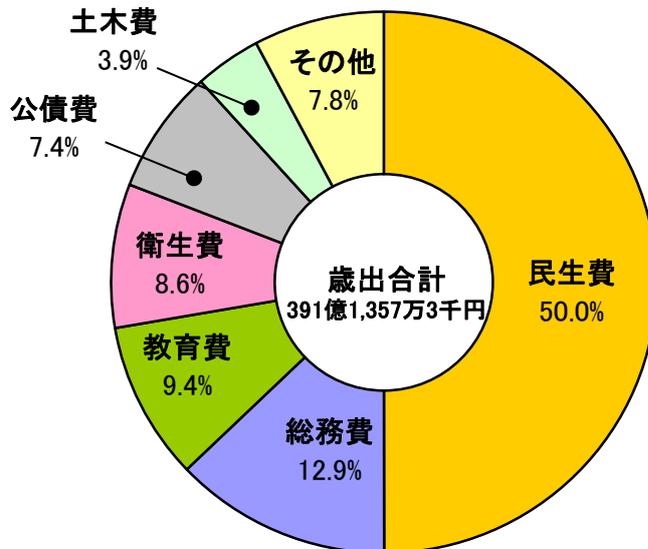
(※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しないことがあります。)

●歳出

歳出とは、一会計年度内における市の支出のことをいいます。

ここでは、各行政分野ごとに目的別に分類し、どのような行政目的のために支出されるのかを表しています。

この目的別分類は、各部課ごとの大まかな予算の比重を知ることができる分類法で、予算及び決算における款、項の区分を基準としています。



項目	支出済額	支出未済額	合計	構成比
民生費	166.69億円	28.81億円	195.49億円	50.0%
総務費	32.23億円	18.11億円	50.34億円	12.9%
教育費	28.02億円	8.92億円	36.94億円	9.4%
衛生費	28.88億円	4.70億円	33.58億円	8.6%
公債費	27.38億円	1.63億円	29.02億円	7.4%
土木費	13.16億円	2.29億円	15.45億円	3.9%
その他	24.56億円	5.75億円	30.32億円	7.8%
合計	320.93億円	70.21億円	391.14億円	100.0%

(※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しないことがあります。)

●用語の説明

○民生費

高齢者、障がい者、児童などの福祉の費用です。

○総務費

防災対策、情報化推進、戸籍・住民票などの費用です。

○教育費

小・中学校、幼稚園、生涯学習や文化・スポーツ振興の費用です。

○衛生費

ごみ処理、保健衛生などの費用です。

○公債費

国や金融機関などから借入れたお金の返済費用です。

○土木費

道路、河川、公園などの費用です。

●その他の予算額内訳

- ・議会費 2.82億円
- ・農林水産業費 4.53億円
- ・商工費 6.22億円
- ・消防費 11.30億円
- ・災害復旧費 5.14億円
- ・予備費 0.30億円

●特別会計

筑紫野市には、一般会計のほかに国民健康保険事業、介護保険事業などの決められた事業を行うための特別会計があります。

会計名	予算現額A	収入済額B	収入率	支出済額C	執行率
国民健康保険事業	101億3,099万1千円	96億6,560万7千円	95.4%	94億1,506万円	92.9%
住宅新築資金等貸付事業	2,426万6千円	2,594万8千円	106.9%	5万1千円	0.2%
奨学資金貸与事業	705万1千円	731万7千円	103.8%	534万8千円	75.8%
介護保険事業	75億9,496万1千円	62億9,670万4千円	82.9%	68億1,148万4千円	89.7%
後期高齢者医療事業	29億1,382万円	27億8,662万4千円	95.6%	27億7,914万円	95.4%
農業集落排水事業	1億9,971万1千円	3,563万2千円	17.8%	1億5,755万6千円	78.9%
二日市財産区	335万8千円	327万5千円	97.5%	98万8千円	29.4%
御笠財産区	257万8千円	191万9千円	74.5%	189万1千円	73.3%
平等寺山財産区	2,458万1千円	160万8千円	6.5%	777万7千円	31.6%

●会計ごとの主な事業

- 国民健康保険事業特別会計 ……………国民健康保険加入者の医療費に対する保険給付
- 住宅新築資金等貸付事業特別会計 ……………住環境整備のための貸付金の償還
- 奨学資金貸与事業特別会計 ……………学校進学のための奨学資金の貸与と償還
- 介護保険事業特別会計 ……………65歳以上の市民への介護サービスの給付
- 後期高齢者医療事業特別会計 ……………福岡県後期高齢者医療広域連合への納付金
- 農業集落排水事業特別会計 ……………農業集落排水処理施設の維持管理
- 二日市財産区特別会計 ……………湯町にある駐車場の維持管理
- 御笠財産区特別会計 ……………財産区が所有する山林の育林
- 平等寺山財産区特別会計 ……………財産区が所有する山林の育林

●市民の税負担状況

区分	収入済額
個人市民税	57億9,481万5,029円
法人市民税	6億8,840万4,580円
固定資産税	57億7,024万7,320円
軽自動車税	2億6,239万6,004円
たばこ税	6億858万3,581円
特別土地保有税	0円
入湯税	645万8,690円
都市計画税	10億1,164万894円
合計	141億4,254万6,098円

※入湯税は、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設の整備や観光の振興に要する費用に充てられています。

※都市計画税は、都市計画事業(下水道事業含む)又は土地区画整理事業等に要する費用に充てられています。

※令和6年3月31日現在の人口 106,451人

※市民一人あたりの市税負担額は、132,855円(141億4,254万6,098円÷106,451人)

●市債の状況

区分	市債現在高		一時借入金
	R4年度末	R5年度末(見込)	
一般会計	230億5,290万7千円	206億8,618万8千円	0円
農業集落排水事業特別会計	5億8,733万1千円	4億8,636万8千円	0円
合計	236億4,023万8千円	211億7,255万6千円	0円

●財産の状況

・基金 192億3,639万8千円(令和5年度末見込)

・土地、建物につきましては、令和5年度決算確定後に公表します。